

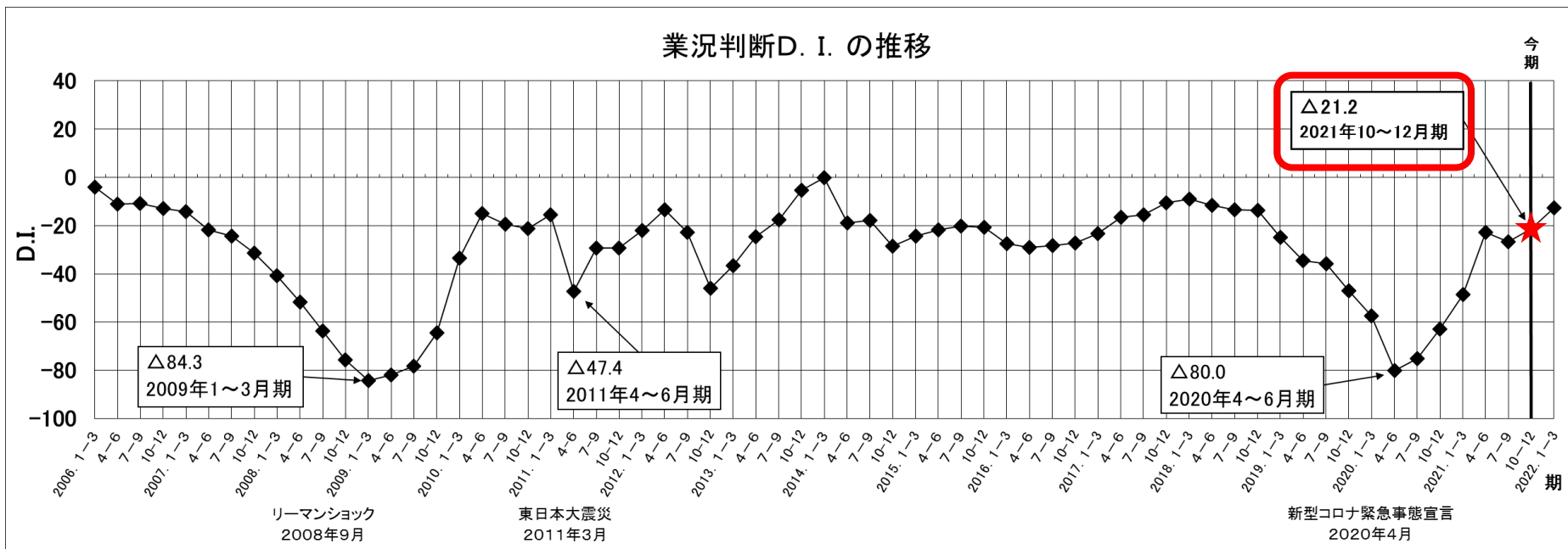


新型コロナウイルス感染症の 中小企業者に対する影響と県の取組について

1. 中小企業の景況感（業況判断D.I.）

愛知県中小企業景況調査より

- ・愛知県では、四半期ごとに県内中小企業（2,000社）を対象とした景況調査を実施。
- ・初めて緊急事態宣言が発出された2020年4～6月期は $\Delta 80.0$ 。リーマンショック時には至らないものの、過去3番目の低水準まで悪化。
- ・その後は改善が続き、直近の2021年10～12月期は $\Delta 21.2$ 。来期（2022年1～3月期）は $\Delta 12.6$ となり、2期連続の上昇となる見込み。
- ・このように景況感は改善の兆しがみられるが、第6波の影響により、今後については先行き不透明な状況。



2. 中小企業の売上への影響

愛知県中小企業景況調査より

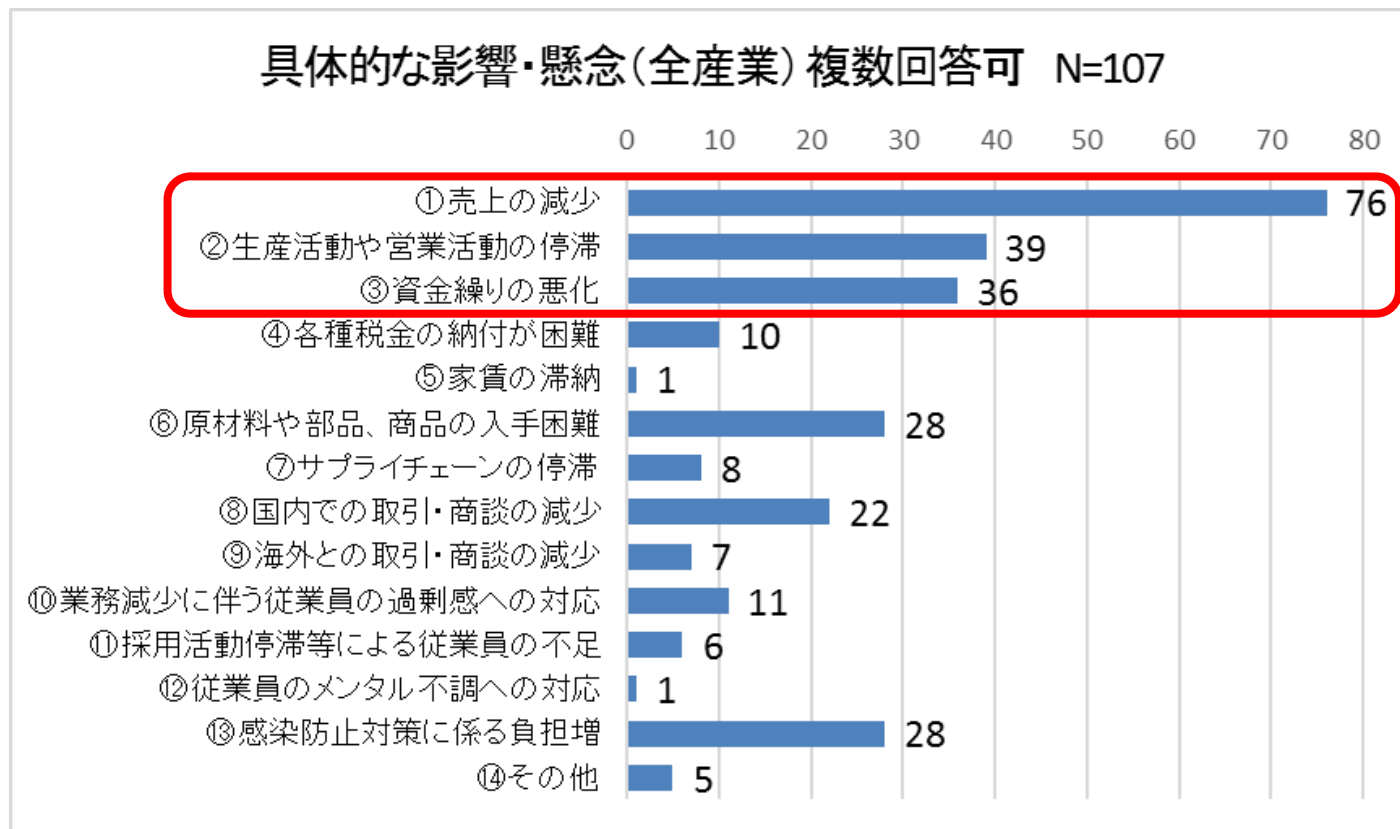
- ・前年同時期と比較して売上が減少した企業（全産業）は、2021年10月～12月期は61.2%。1年前の2020年10月～12月期の81.7%から、20.5ポイント改善。
- ・減少幅は、2021年10月～12月期は「10～20%の減少」が15.3%で最多。1年前の2020年10月～12月期は「20～30%の減少」が20.1%で最多。減少幅も全般に縮小。
- ・しかしながら、2021年10月～12月期は、緊急事態宣言も解除され、感染状況も落ち着いていたが、どの業種においてもマイナスの影響が残っている状況。

業種	調査時期	前年同時期と比べた売上への影響								
		減少	50%以上減少	40～50%減少	30～40%減少	20～30%減少	10～20%減少	10%未満の減少	変わらない	増加
全産業	2021.10～12	61.2%	5.4%	4.7%	9.0%	14.8%	15.3%	12.0%	25.3%	13.5%
	2020.10～12	81.7%	9.8%	7.9%	15.1%	20.1%	20.0%	8.8%	14.6%	3.7%
製造業	2021.10～12	60.8%	5.0%	4.9%	8.5%	14.0%	15.6%	12.8%	22.6%	16.6%
	2020.10～12	83.4%	9.7%	7.5%	15.8%	22.1%	19.6%	8.7%	13.3%	3.3%
卸・小売業	2021.10～12	67.7%	6.1%	3.9%	10.4%	19.5%	15.2%	12.6%	20.6%	11.7%
	2020.10～12	82.7%	9.6%	8.8%	16.1%	18.9%	21.3%	8.0%	10.9%	6.4%
建設業	2021.10～12	55.3%	4.6%	7.7%	9.2%	9.2%	16.9%	7.7%	44.7%	0.0%
	2020.10～12	63.6%	3.0%	6.1%	9.1%	12.1%	24.2%	9.1%	34.9%	1.5%
サービス業	2021.10～12	54.1%	6.5%	3.7%	9.3%	13.1%	13.1%	8.4%	40.3%	5.6%
	2020.10～12	79.1%	15.5%	9.1%	11.8%	13.6%	18.2%	10.9%	19.1%	1.8%

3. 中小企業が抱える課題

2021年秋
中小・小規模企業訪問ヒアリングより

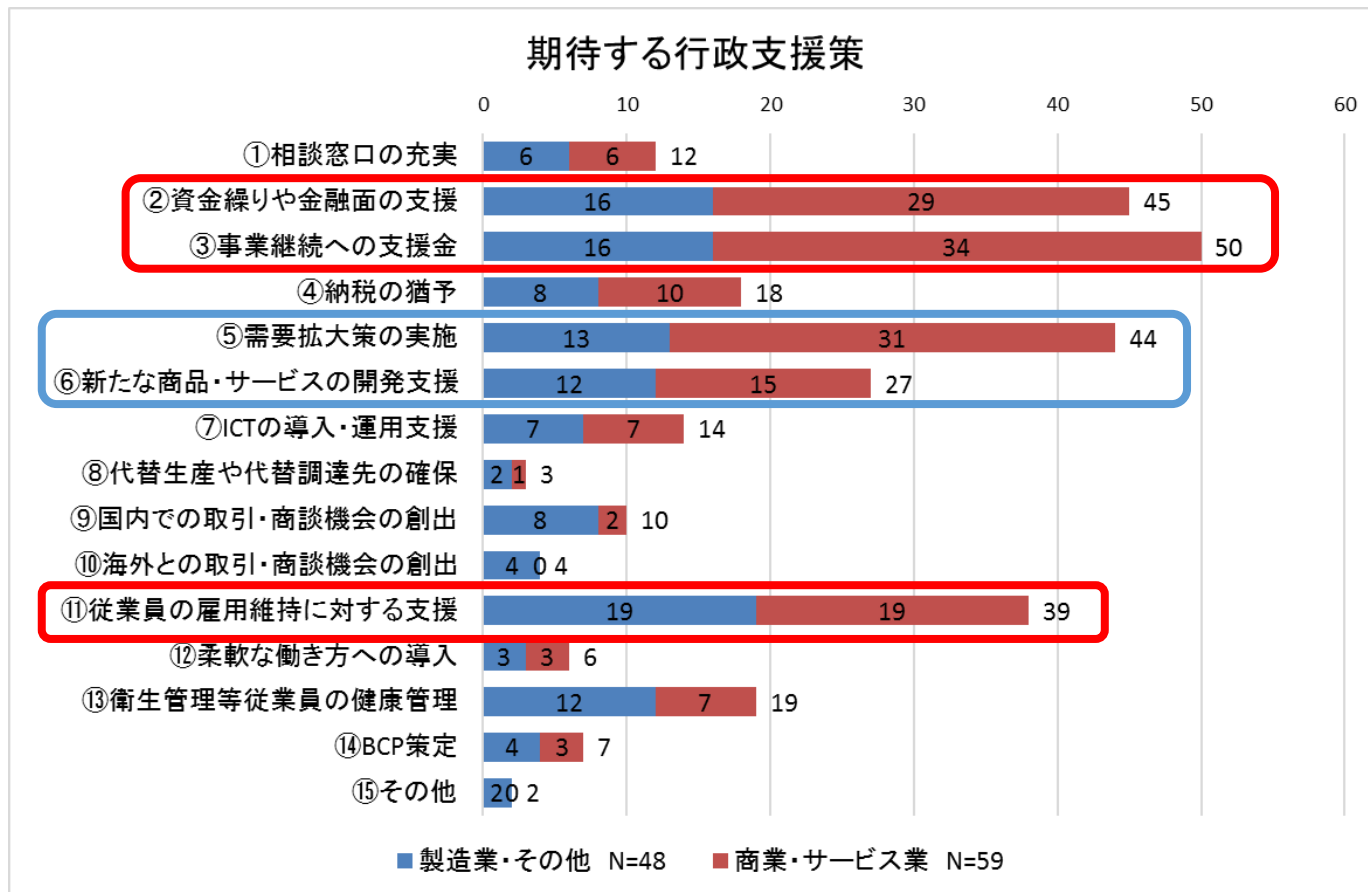
- ・ 2021年秋に、県内中小企業100社を対象に訪問や電話によるヒアリング調査を実施。
- ・ 新型コロナウイルス感染症による具体的な影響としては、「売上の減少」が76社と最も多い。
- ・ 次いで「生産活動や営業活動の停滞」（39社）、「資金繰りの悪化」（36社）。



4. 中小企業が期待する行政の支援策

2021年秋
中小・小規模企業訪問ヒアリングより

- ・期待する行政の支援策は、「事業継続への支援金」(50社)、「資金繰りや金融面の支援」(45社)、「従業員の雇用維持に対する支援」(39社)といった当面の事業継続や雇用維持に対するものが最も多い。
- ・次いで、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた「需要拡大策の実施」(44社)や「新たな商品・サービスの開発支援」(27社)となっている。



5. 新型コロナウイルス感染症への対応

- ・このような県内中小企業の現状や意見を踏まえながら、本県では、以下の3つの視点での取組を進めている。

緊急支援

● 現下の危機に対応し、事業の継続や就労・雇用維持を支える

- ・ 時短要請に応じた飲食店等に対する「愛知県感染防止対策協力金」
- ・ コロナの影響により売上が減少した中小企業等への「愛知県中小企業者等応援金」
- ・ 県の融資制度の拡充等による資金繰りの支援
- ・ Web版合同企業説明会・地域別の就職面接会の開催

強靱な 経済構造の 構築

● 将来の感染症リスクにも対応できる強靱な経済構造を構築する

- ・ 感染症対策に資する新サービス・新製品の開発・販路拡大支援
- ・ 新型コロナに対応したBCPモデルの策定・普及促進
- ・ 「あいちテレワークサポートセンター」の開設、専門家派遣等によるテレワークの導入支援

反転攻勢に 向けた 需要喚起

● 収束後を見据え、経済活動を安定的な成長軌道に戻す

- ・ 市町村が実施するプレミアム商品券発行事業の支援
- ・ 「あいち旅eマネーキャンペーン」「LOVEあいちキャンペーン」による県内旅行需要の拡大

6. 緊急支援①

○愛知県感染防止対策協力金

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の営業時間短縮要請に応じて営業時間の短縮等を実施した事業者に対し、協力金を支給

※2021年度からは企業の事業規模に応じた売上高方式を導入

	営業時間短縮要請枠	大規模施設等営業時間短縮要請枠
対象期間	2021年4月20日から10月17日、 2022年1月21日から3月21日	2021年5月12日から7月11日、 8月8日から9月30日
延べ支給件数※1	約16万件 〔対象期間を9区分し、それぞれ申請を受付 最大約33,000店舗/回〕	約5,000件 〔対象期間を4区分し、それぞれ申請を受付 最大約330大規模施設/回〕
予算額※2	約3,173億円	約54億円

○愛知県中小企業者等応援金

県が実施した緊急事態措置等による休業要請・営業時間短縮要請や不要不急の外出・移動の自粛に伴い、売上が減少した中小法人等に対し、応援金を支給

	一般枠	酒類販売事業者枠
対象期間	4～6月,7～9月,10月分	5・6月,8・9月,10月分
延べ支給件数※1	約19,000件 〔対象期間を3区分し、それぞれ申請を受付 最大約8,000事業者/回〕	約500件 〔対象期間を3区分し、それぞれ申請を受付 最大約300事業者/回〕
予算額※2	約44億円	約3億円

※1 延べ支給件数は2022年3月9日時点

※2 予算額は令和3年度現計予算額

7. 緊急支援②

○県制度融資における金融支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小・小規模事業者に向けて
県の制度融資による資金繰り支援を実施

2022年2月末時点

	サポート資金			再生・事業承継 支援資金
	セーフティネット (4号・5号)	大規模危機対応	経営改善等支援	
融資件数	1,094件	708件	2,419件	17件
融資金額	192億円	86億円	401億円	5億円

【参考】愛知県新型コロナウイルス感染症対応資金（2020年度実施）

国のスキームを活用した実質無利子、無担保、保証料ゼロの融資制度を実施

融資件数：87,147件、 融資金額：1兆4,680億円

8. 緊急支援③

○相談体制の充実

	専門家派遣の事業者負担分の免除	依頼試験手数料の減免
実施団体	(公財) あいち産業振興機構	あいち産業科学技術総合センター
内容	経営技術専門家派遣事業において、事業者の自己負担分を最大10回まで免除	依頼試験手数料及び機器貸付料を50%減免
件数	59社 (448回)	24,056件
減免額	予定額450万円 2022年1月末時点	約2,400万円 2022年2月末時点

○雇用労働対策の実施

・労働問題個別相談会の実施

解雇・雇止めや労働条件の不利益変更など、新型コロナウイルス感染症に起因した様々な雇用・労働問題に対応するため、専門家による相談会を開催

開催実績：47回、相談件数：268件 (2022年1月末時点)



・地域別就職面接会やWeb版合同企業説明会の開催

新型コロナウイルス感染症の影響により、離職を余儀なくされた求職者のための地域別面接会及び新規学卒者等を対象としたWeb版合同企業説明会の開催

就職面接会：9回、延べ708名参加 (2022年2月2日時点)

Web版合同企業説明会：2回、延べ2,098名視聴登録 (重複登録含む)

9. 強靱な経済構造の構築①

○新サービス・新商品開発、販路拡大等に対する支援

	新サービス創出支援事業	あいち中小企業応援ファンド	商業振興事業費補助金
内容	新型コロナウイルス感染症の社会経済への影響に対応するための新サービス・新製品の開発及び販路拡大を支援	地域資源を活用した新製品(商品)開発・販路拡大などの新事業展開を支援 ※新型コロナウイルス感染症の感染防止に資する新製品(商品)開発を対象とした特別枠	商店街等が実施する感染症対策を講じて行うイベントや感染症の影響により落ち込んだ団体活動を回復する取組を支援
補助対象者	中小企業等	中小企業者、小規模企業者等	商業団体等
補助率	4分の3以内	3分の2以内(通常2分の1)	コロナ感染症対策事業 40~80%以内 再起支援枠 一律80%以内
補助限度額	上限5,000千円	上限3,000千円	コロナ感染症対策事業 (単組) 上限900千円、 (複数団体) 上限1,800千円 再起支援枠 上限1,200千円
採択件数	65件	地場産業枠・農商工連携枠23件 一般枠21件 〔うちコロナ特別枠 地場産業枠3件、一般枠3件〕	62件
採択金額	約3億円	約1億円 〔うちコロナ特別枠 約1,300万円〕	約4,000万円

10. 強靱な経済構造の構築②

○テレワークの導入支援

・テレワークサポートセンターの開設

開設日	2021年4月28日
開設場所	ツドイコ名駅東カンファレンスセンター内 (名古屋市中村区)
利用時間	平日9時～17時
事業内容	・相談対応：1,134件（2022年2月末時点） 【電話890件、来所164件、メール等80件】 ・ポータルサイトの作成・運営



・あいちテレワーク・モデルオフィスの整備

開設日	2021年8月18日
開設場所	ツドイコ名駅東カンファレンスセンター内 (名古屋市中村区)
利用時間	平日9時～18時
事業内容	・テレワークの勤務体験（座席数：12席） 利用者数：1,159名（2022年2月末時点） 【体験：1,039名 見学：120名】 ・県産材を使ったテレワーク関連設備の展示



11. 反転攻勢に向けた需要喚起

○プレミアム商品券発行事業の支援

新型コロナウイルス感染症の影響により冷え込んだ県内の消費を喚起するため、市町村が実施するプレミアム商品券発行事業に対する助成



交付決定状況：34市町村 532,632千円

○観光関連事業者に対する支援

キャンペーンを通じて旅行代金等の割引分の電子マネー等での還元、旅行業者の造成する旅行商品を割引販売

実績：

あいち旅eマネーキャンペーン	補助額	約18億円
LOVEあいちキャンペーン	補助額	約4億円















	種類	対象	割引額
	旅行・宿泊	愛知県内の旅行業者で予約する宿泊旅行商品 宿泊施設へ直接又は宿泊予約サイト経由で予約する宿泊施設の利用	旅行又は宿泊代金の1/2 ・最大5,000円/1人1回 (100円未満切捨て)
	買物・飲食等	土産物店や飲食店、観光施設等の利用	利用額に応じ還元 ・最大2,000円/1人1回 (100円未満切捨て)
	旅行	愛知県内の旅行業者で予約する旅行商品 (宿泊・日帰り)	旅行又は宿泊代金の1/2 ・最大5,000円/1人1回 (1,000円未満切捨て)

12. 原油・原材料価格の高騰による影響①

愛知県中小企業景況調査より

<仕入価格等D.I.>

- ・ 製造業の主要原材料価格D.I.は78.2と、前期実績67.5から10.7ポイント「上昇」超幅が拡大。（5期連続上昇）
- ・ 卸・小売業の仕入価格D.I.は59.9と、前期実績47.8から12.1ポイント「上昇」超幅が拡大。（4期連続上昇）
- ・ 建設業の主要資材価格D.I.は81.2と、前期実績72.5から8.7ポイント「上昇」超幅が拡大。（5期連続上昇）

仕入価格等 「上昇」-「低下」	業種	2020年10-12月期	2021年1-3月期	2021年4-6月期	2021年7-9月期	2021年10-12月期 (今期)
主要原材料 価格D. I.	製造業	 19.9	 35.4	 58.4	 67.5	 78.2
仕入価格 D. I.	卸・小売業	15.8	 20.0	 37.8	 47.8	 59.9
主要資材 価格D. I.	建設業	 25.0	 31.8	 54.5	 72.5	 81.2

13. 原油・原材料価格の高騰による影響②

愛知県中小企業景況調査より

<経営上の問題点>

・原材料等の価格上昇を経営上の問題点に挙げる企業が増加している。

製造業：62.8%（1位）

卸・小売業：46.0%（2位）

建設業：59.4%（1位）

業種	順位	2021年4-6月期(前々期)		2021年7-9月期(前期)		2021年10-12月期(今期)	
		問題点	割合	問題点	割合	問題点	割合
製造業	1位	売上の不振	57.6%	売上の不振	52.9%	原材料高	62.8%
	2位	原材料高	41.8%	原材料高	48.6%	売上の不振	48.4%
	3位	人件費の増加	23.5%	人件費の増加	22.9%	人手不足	19.7%
卸・小売業	1位	売上の不振	71.2%	売上の不振	73.6%	売上の不振	62.3%
	2位	仕入価格の上昇	26.2%	仕入価格の上昇	32.6%	仕入価格の上昇	46.0%
	3位	人件費の増加	17.6%	人件費の増加	19.2%	人件費の増加	20.6%
建設業	1位	受注の不振	45.3%	資材高	50.7%	資材高	59.4%
	2位	資材高	44.0%	人手不足	49.3%	人手不足	50.7%
	3位	人手不足	41.3%	受注の不振	39.1%	受注の不振	39.1%
サービス業	1位	売上の不振	66.1%	売上の不振	64.4%	売上の不振	52.4%
	2位	人件費の増加	18.8%	人手不足	22.0%	人手不足	37.1%
	3位	外注コスト増	17.9%	人件費の増加	19.5%	人件費の増加	23.8%

※本調査は9つの項目(建設業は8つの項目)から2つまでを選択する設問のため、回答の合計は100%を超える。

14. 原油・原材料価格高騰対策の実施①

○昨今の原油・原材料価格の高騰により、厳しい経営状況に直面している県内
中小・小規模企業等向けに県独自の「原油・原材料価格高騰対策」を実施

< 中小・小規模企業向け >

(1) 中小・小規模企業への影響調査

県内2,000社の中小・小規模企業を対象に、四半期ごとに実施している「中小企業
景況調査」において、新たに原材料価格や仕入価格の動向について調査

(2) 経営相談等への対応

「中小・小規模企業総合相談窓口」における相談対応・情報提供

県機関、県内商工会議所・商工会等、約100か所に設置する相談窓口で、中小
企業・小規模企業や個人事業主に対して、各種相談対応・情報提供を実施

専門家による経営相談（公益財団法人あいち産業振興機構）

公益財団法人あいち産業振興機構において、事業者に対し、専門家による経営
上の課題に関する相談対応・情報提供を実施

公設試験研究機関における技術相談

あいち産業科学技術総合センター（豊田市）を始め、県内の各技術センターに
おいて、省エネルギー・再生可能エネルギー等に関する技術相談に対応

15. 原油・原材料価格高騰対策の実施②

(3) 資金繰り支援

県融資制度における「原油・原材料高緊急対応枠」の新設・信用保証料の補助

「サポート資金【経済対策特別】」に、「原油・原材料高緊急対応枠」を新設し、借入れにかかる信用保証料を補助

融資対象者	最近3か月間の月平均売上高総利益額（粗利益）が前年同期又は2年前同期の月平均売上高総利益額に比べて3%以上減少している中小企業者
使途・限度額	設備資金・運転資金 1億円
融資期間・利率	3年以内 年1.2%、5年以内 年1.3%、7年以内 年1.4%、10年以内 年1.5%
信用保証料	年0.38%～年1.74%
信用保証料補助	当初契約時の信用保証料の2分の1（条件変更による増額分は事業者負担） 補助対象者は愛知県信用保証協会
取扱期間	2021年12月17日（金）から2022年3月31日（木）まで
実績	791件 約168億円（保証承諾ベース：2022年2月末時点）

(4) 「下請取引」の適正化

県内商工会議所・商工会、愛知県中小企業団体中央会など、関係団体に対し、下請取引の適正化が図られるよう、文書を発出。

<その他>

- ・ 農業者・漁業者、乗合バス・タクシー事業者等の燃料高騰に対する支援
- ・ 畜産農家における家畜配合飼料高騰に対する購入費助成 など